

若者の地方体験交流 募集概要

しかおいちょう
北海道鹿追町 (人口: 5,135 人)

体験種目: 農林漁業体験・就業体験



(体験内容等)

- 酪農研修 (1年間、4～3月) : 搾乳や乳牛の飼養管理などの研修
- 畑作研修 (7か月、4～10月) : いも・豆・ビートなどの栽培管理と収穫、出荷などの研修

(受入期間) 酪農研修 (1年間、4～3月)、畑作研修 (7か月、4～10月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

とち帯広空港から車で約1時間

J R札幌駅～J R新得駅 約2時間30分 J R新得駅から車で20分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 ①鹿追町の農業や商工業に対して意欲をもって研修や実習等に取り組むことができる満18歳以上で心身ともに健康である方(就学中の者は除く)、②普通運転免許を有していること
- 応募締切 随時(ホームページをご確認ください)
- 費用負担 来町及び帰省に係る経費、食費・光熱水費、物財費42,000円/月
- 宿泊施設 専用研修滞在施設有り(無料)
- 食 事 自炊(自己負担)
- そ の 他 地元青年団体等との各種研修、交流事業の実施

(担当者から一言)

大自然あふれる北海道十勝の「鹿追町」で、あたたかい仲間に囲まれ、農業研修、地元の青年たちとの交流事業に参加してみませんか？

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道鹿追町役場 農業振興課 (担当: 桜庭、佐藤)
TEL 0156-69-7122 E-mail ホームページ内のお問合せフォームから
URL: <http://www.tokachi.or.jp/puremalt>



若者の地方体験交流 募集概要

ひろおちょう
北海道広尾町 (人口 : 6,228 人)

体験種目 : 就業体験、暮らし・イベント体験、農林漁業体験

広尾町ふるさとワーキングホリデー



過去の様子はInstagramで!



(体験内容等)

広尾町に一定期間働きながら滞在し、地域行事や体験プログラムなどを通して地域の方々と交流や自然・一次産業体験など、広尾町での暮らしを体験していただけます。

(受入期間) 9月中旬～11月下旬のうち2～3週間 (最大1ヶ月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・札幌駅よりJR北海道バス「高速ひろおサタ号」で広尾6丁目下車 (乗車時間 約4時間40分)
- ・帯広駅より十勝バス「広尾線」で広尾役場前下車 (乗車時間 約2時間40分)
- ・とちり帯広空港より車で約1時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農山漁村での生活など興味のある大学生や社会人など(40歳未満)
- 応募締切 参加を希望する日の概ね1ヶ月前まで
- 費用負担 現地までの交通費・宿泊費・食費・生活用品等: 自己負担
- 宿泊施設 町内各種施設(参加者同士の共同生活になる場合もあります。)
- 食 事 自炊等(受入事業所によっては食事が用意される場合もあります。)
- その他 2023年度の募集については7月頃にホームページに掲載する予定です。
詳しくは下記の担当までお問合せください。

(担当者から一言)

北海道・十勝の最南端に位置する広尾町は、太平洋や日高山脈に囲まれ、海も山も川もある自然あふれた町です。自然の恵みをうけた新鮮な魚介類や乳製品など美味しい「食」も魅力のひとつです。広尾町ならではの仕事に従事しながら、休日は自然の中でゆったりした時間を過ごしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 北海道広尾町 企画課企画防災係 (担当: 角井)

TEL: 01558-2-0184 E-mail: k-kikaku@town.hiroo.lg.jp

URL: https://www.town.hiroo.lg.jp/kurashi/ijuu/hiroo_hurusato-workingholiday/



若者の地方体験交流 募集概要

きたあきたし
秋田県北秋田市 (人口：29,266人)

体験種目：就業体験
農林魚業体験、暮らし・イベント体験

四季を彩るたくさんの風景と
文化・歴史が色濃く残るまち
春夏秋冬それぞれが楽しい北秋田！



(体験内容等)

- 暮らし体験 (28メニュー) …農業や林業、鉄道体験などを通じて、豊かな自然や地域の生活を楽しむプラン
- 仕事体験 (26メニュー) …地域の企業で実際に就労体験をして、移住後の仕事について考えるプラン

(受入期間) 随時募集 (1泊2日以上。ただし、先約がある場合は調整いたします。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 飛行機:羽田空港-(約70分)-大館能代空港-(リムジンバス約15分)-市民ふれあいプラザ-(徒歩約3分)-市役所
- 鉄道:東京駅-(秋田新幹線約4時間)-秋田駅-(JR奥羽本線約1時間30分)-鷹ノ巣駅-(徒歩約8分)-市役所
東京駅-(秋田新幹線約3時間)-角館駅-(秋田内陸線約2時間30分)-鷹巣駅-(徒歩約8分)-市役所
- 高速バス:池袋駅-(ジビータ号約9時間40分)-鷹巣[いとく鷹巣SC前]-(徒歩約15分)-市役所

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 現在の居住地が秋田県外(出身は問わない)で地方移住をお考えで、本市に興味のある方。
20歳未満の方は保護者の同意が必要となります。
- 応募締切 体験を希望する初日の15日前まで。指定の参加申込書等に必要事項を記載のうえ、下記担当部署まで郵送又はメールでお申込みください。ただし、先約がある場合は調整いたします。
- 費用負担 現地までの交通費、体験費、宿泊費、食事代などは自己負担。ただし、1世帯あたり5万円を上限に助成します。
- 宿泊施設 (1)北秋田市移住定住ネットワークセンター(移住体験用住宅、バリアフリー対応施設あり)
(2)市内ホテル・旅館
- 食事 希望に沿った体験プログラムを事前に作成しますので、プログラム掲載の昼食や夕食はアテンドしますが、アテンド外の朝食等は宿泊先が提供するものとなります。ただし、上記(1)は自炊となりますので食材の持込が必要です。
- その他 選択された体験内容にあった服装や装備をご用意ください。事前に準備いただくものをご連絡します。

(担当者から一言)

豊かな自然を有しながら、市内には大館能代空港があり、羽田空港から70分でアクセスできる首都圏に近い地域です。山とともに生きるマタギの文化、縄文遺跡、森吉山の高山植物など。歴史や伝統、自然といった魅力がギュッと詰まった北秋田の暮らしを体験してみませんか？まずはお気軽にお問い合わせください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 秋田県北秋田市 総務部総合政策課移住・定住支援室
佐藤、高橋、大野

TEL 0186-62-8002 E-mail iju@city.kitaakita.akita.jp

URL : <https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/teiju>



若者の地方体験交流 募集概要

たかはたまち
山形県高畠町 (人口：22,345人)

体験種目：就業体験、農林漁業体験



山形県高畠町 地域留学 「暮らし、なりわい、コミュニティ」



(体験内容等)

『田舎ホームステイ』と山形県高畠町で行う、地域巡り会いツアーです。高畠町に暮らすユニークな方々と生活や仕事を共にすることで、「暮らし、なりわい、コミュニティ」を体験していただく企画です。

選択したプログラムで約1週間の滞在となります。一緒に新しい企画を考える機会もありますので、みなさんの独自の視点や能力でまったく新しい未来を作ってください。

(受入期間) 年2回(8月下旬～9月上旬頃、2月下旬～3月上旬頃)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 高畠駅(東京駅から約2時間20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 全国の大学生、一般の方。約1週間の滞在とし、各週の参加者は8名程度を上限としています。
- 応募締切 各受入開始の約2週間前
- 費用負担 1万円～1万5千円
- 宿泊施設 町内ギルドハウス、旅館等
- 食 事 費用負担に3食分が含まれています(懇親会や打ち上げの費用は別途お支払いいただきます。)
- そ の 他 一部野外の活動がありますので、なるべく厚着で帽子や手袋、丈の長い靴でも来訪を推奨しています。

(担当者から一言)

高畠町では、夏季・冬季に高畠熱中小学校において「探究型・地域留学(田舎ホームステイ)」を開催しております。町内での未知の出会いが、心地よい繋がりの機会となれば幸いです。お申し込みをお待ちいたします。

(お問合せ先)

山形県高畠町企画財政課 企画調整係 阿部

TEL 0238-52-1112 E-mail kikaku@town.takahata.yamagata.jp

URL <https://www.town.takahata.yamagata.jp/soshikiichiran/kikakuzaiseika/event/3229.html>

(体験交流事務局：高畠熱中小学校(NPO 法人はじまりの学校) TEL：0238-33-9392)

若者の地方体験交流 募集概要

ごせんし
新潟県五泉市 (人口: 47,177人)

体験種目: 就業体験、暮らし・イベント体験

五泉市 ふるさと ワーホリ



(体験内容等)

五泉市に一定期間働きながら滞在し、地域住民との交流を通して、五泉市の暮らしを体験していただきます。

(受入期間) 10日以上~30日以内(予定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

新潟駅 → (JR 磐越西線 所要時間 40分) → 五泉駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 18歳以上県外在住の方
- 応募締切 下記の間合せ先までご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費・滞在中の生活費・滞在中の食事代
※滞在中の宿泊費、市内移動のための交通費、地域交流体験参加費は、補助制度あり
- 宿泊施設 市内宿泊施設

(担当者から一言)

五泉市に滞在し、働き、地域の方との交流を通して、五泉市でののんびりゆったりした生活を体験できる事業です。豊かな自然や人のあたたかさにふれたい方、新潟県五泉市でお待ちしております！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 新潟県五泉市 企画政策課 企画政策係 担当 石澤 和恵
TEL 0250-43-3911 E-mail kikaku@city.gosen.lg.jp
URL : <https://www.city.gosen.lg.jp>

若者の地方体験交流 募集概要

新潟県佐渡市 (人口: 50,762人)

体験種目: 就業体験



(体験内容等)

- 島内企業で3泊4日のイベント
- 経営者との交流イベント開催【なぜ佐渡島で起業・進出をしたのか?】
- 参加者は同じ宿泊施設となるため学生同士の交流あり

(受入期間) 4日間 9月4日(月)～9月7日(木) (予定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ① 新潟港から両津港 (乗船時間: カーフェリー 2時間30分、ジェットfoil約1時間)
- ② あいぽーと佐渡まで徒歩5分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 短大生、大学生、大学院生
- 応募締切 詳細はお問合せください
- 費用負担 参加費用なし *佐渡市までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 民宿あり(共同生活) *費用負担なし
- 食 事 自己負担
- そ の 他 各事業所によって持物が異なりますので別途ご連絡します

(担当者から一言)

・世界遺産登録の推薦が決定し世界中から注目を集める佐渡島。最近では島外企業の進出やIターン者による起業も増えています。学生の皆さん! SADOJOBに参加してみませんか? 佐渡市では新しいイノベーションに取り組んでいる企業との出会い、全国からの学生との出会い、経営者との出会いにあふれています。貴重な時間と体験を共有しましょう。よろしくお祈りします!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 新潟県佐渡市 産業振興課 産業振興係/水野
TEL 0259-67-7863 E-mail sangyo@city.sado.niigata.jp



能登半島の“さいはて”でチャレンジ！
**珠洲市実践型
インターンシップ**

Point

- ① 地域や組織の一員として、リアルな課題と向き合うことができる！
- ② 受入先企業との調整はもちろん、あなたのチャレンジをコーディネーターがサポート！
- ③ 数日～1ヶ月のプチ移住。観光では味わえない珠洲の日常が体験できる！

**（体験内容等）**

珠洲市内の企業等の課題解決や新たな事業展開に向けてアイデアを出し合い、試行錯誤しながら進める、実践的なプログラムです。

▶これまでのプログラム例：宿泊施設での体験&宿泊プログラム企画／農業法人で生産した野菜を使ったレシピの考案&発信／珠洲で暮らしはたらく魅力を伝える企業紹介記事の作成

（受入期間） 3泊4日～1ヶ月程度（応相談）

（最寄りの交通機関・所要時間）

- 羽田空港＝飛行機（約1時間）⇒のと里山空港＝乗合タクシー（約45分）⇒珠洲市
- JR金沢駅＝特急バス（約3時間）⇒珠洲市

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生、社会人
- 応募締切 詳細は下記のお問合せ先 URL をご覧ください。
- 費用負担 現地との往復交通費及び活動期間中の生活費は自己負担
- 宿泊施設 珠洲市内で調整（無料）※ただし寝具はご自身で手配（持込又は自己負担でレンタル）
- 食 事 自炊等（自己負担）
- その他 滞在中の市内移動は事務局で対応可。活動支援金あり（応相談）。

（担当者から一言）

珠洲市は、石川県・能登半島の最先端に位置する本州で最も人口の少ない市です。世界農業遺産にも認定されている豊かな里山里海の原風景や文化を色濃く残しながらも、「奥能登国際芸術祭」やSDGsなど、先進的な取り組みに挑戦する、なつかしくて新しいまちです。地域とつながってみたい方のチャレンジの場として、また、将来、地方での暮らしを考えている方のトライアルステイとして、この機会をご活用ください。

（お問合せ先）

すず里山里海移住フロント（事務局：珠洲市企画財政課）
TEL：0768-82-7726 E-mail：iju@city.suzu.lg.jp
URL：https://sutto-zutto.com/jissen_int_gaiyo/



若者の地方体験交流 募集概要

ふくいし
福井県福井市 (人口 : 257,510 人)

体験種目 : 就業体験



経営者とのトークセッション



企業訪問

(体験内容等)

- ・市内企業を訪問しての企業見学や若手社員との座談会
- ・福井で暮らし・働くことについて考えるプログラム
(例 : 経営者やU・Iターン者との意見交換会、福井の企業や暮らしを知る講演会 など)

(受入期間) 令和5年8月～9月中の5日間

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線 福井駅 (東京から約3時間30分、大阪から約2時間、名古屋から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 福井市の民間企業への就職に興味のある大学生
(学年、出身、在住エリア不問。就職内定承諾者は不可)
- 応募締切 開催の約1か月前
- 費用負担 参加費は無料。県外から参加の場合、福井駅までの往復交通費を補助 (上限あり)
- 食 事 自己負担
- その他 詳しくは、下記の間合わせ先までご連絡ください。

(担当者から一言)

市内の魅力ある企業への訪問に加え、「福井で暮らす」「福井で働く」など福井についてとことん学び・考える5日間! 参加すると、きっとあなたも福井で暮らし、働きたくなること間違いなし!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福井市商工労働部しごと支援課 担当 : 嶋津・藤田
TEL : 0776-20-5321 E-mail : shigoto@city.fukui.lg.jp
URL : <https://fukui-shigoto.net>



田舎のお仕事体験してみませんか



(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのでワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅 (東京駅から約4時間30分、大阪駅から約2時間50分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- そ の 他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

(担当者から一言)

幸福度No.1の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただく、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 福井県大野市 地域づくり部 地域文化課
奥越前まんまるサイト

TEL 0779-67-1117

E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/> ※奥越前まんまるサイトに委託しています



若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
就業体験
農林漁業体験

すもとし
兵庫県洲本市 (人口：41,751人)



10年間で24大学から約80人の大学生がやってきて大活躍！
淡路島・洲本市で「おもろい」こと、一緒にやらんか？



(体験内容等)

農作業、農村交流、アウトドアレジャー企画運営、空き家リノベーション、観光マップ作成、商店街活性化、商品開発など体験メニューは多数用意。あなたの「やってみたい」と地域の「やってほしい」をマッチングします。

(受入期間) 一年を通して、日帰り～数か月の中長期滞在まで、出来る限り対応します

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 三ノ宮駅から洲本バスセンター行き高速バス（西日本 JR バス、本四海峡バス、神姫バス、淡路交通）に乗車し約90分、終点洲本バスセンター下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、リスキルや転職を考える20代の社会人
- 応募締切 随時受付
- 費用負担 交通費の一部（交通費補助制度あり）
- 宿泊施設 大学生には費用負担不要の施設をご用意
- 食 事 自己負担、自炊可
- そ の 他 明るく、ポジティブに、臨機応変に！



大学生滞在施設「ついでほん」

(担当者から一言)

洲本市は、瀬戸内海最大の島、淡路島の中央に位置し、温暖な気候、美しい自然風景、豊かな山海の幸に恵まれ、約4万2千人が暮らしています。人口減少が毎年600人のペースで進んでおり、高齢化、担い手不足など過疎の課題を抱えるなか、地域住民が都市部の大学と連携し、学生や教員とともに地域活性化を目指す「域学連携事業」に10年間取り組んでいます。若者の受け入れ実績が豊富な洲本市に、あなたの「やってみたい」をお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 洲本市・企画情報部 企画課・政策調整係
TEL 0799-22-3321 E-mail kikaku@city.sumoto.lg.jp
URL : <https://www.city.sumoto.lg.jp/> <https://bankalanka.com/>

若者の地方体験交流 募集概要

ゆりはまちょう
鳥取県湯梨浜町 (人口：16,394人)

体験種目：地域づくり体験、就業体験、農林漁業体験

地域住民と一緒に、本当の「湯梨浜町(ゆりはま)」を体験しませんか？



高齢化や人手不足、地域の問題を移住定住希望者とともに解消する。地域住民と移住定住者が一緒に町づくり・地域づくりをおこなう。

それが「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」です。

(体験内容等)

- ・地域住民で立ち上げたカフェ又は交流施設、ベーカリーでの販売、接客補助
- ・農業体験 (農作物の収穫、出荷作業補助)

(受入期間) 毎年5月以降 (体験期間1から3日)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR山陰本線 松崎駅下車 徒歩5分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外に居住し、上記体験を希望する者
- 応募締切 随時
- 費用負担 交通費：全額自己負担
宿泊費：町内の民間のゲストハウス「たみ」を利用される場合は、宿泊費は受入主体が負担します。
食事代：全額自己負担
- 宿泊施設 民間のゲストハウス「たみ」(男女別の相部屋、自炊キッチン有り)
- 食 事 原則自炊 (併設するカフェでの軽食等の提供有り (有料))
- その他

(担当者から一言)

ボランティアのお手伝いでみんなが笑顔になります。ボランティアの作業でおいしい農作物が育ちます。たった1日でもOKです。湯梨浜町の暮らしを体験してみてください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 湯梨浜町役場デジタルみらい戦略課みらい創造係 音田

TEL 0858-35-3141

E-mail yimirai@yurihama.jp

URL : <https://www.yurihama.jp/site/taikenv/18977.html>

